

自然エネ 100%の大阪を！

9月13日に原発ゼロの会・大阪のエネルギー部会が主催する「太陽光発電交流会」が開催され、PAREは展示や運営に協力しました。午前はシンポジウム「太陽光発電を大きく前進させるために」をテーマに3名の方から報告があり、その後3つの分散会に分かれて討論しました。講師と報告テーマは次の通りです。

1. 「再エネ FIT の動向と太陽光発電事業の展望」：豊田陽介さん(気候ネットワーク上席研究員、PARE 運営委員)
2. 「自家消費型太陽光発電の推進」：林敏秋さん(京都グリーンファンド)
3. 「ゼロ円システムによる太陽光発電の普及」：菅沼利和さん(飯田おひさま進歩エネルギー(株))

午後は「わが家・わが事業所での太陽光発電」をテーマに各団体・個人が展示と活動報告を行いました。また別室ではワークショップ「ミニソーラー発電システムづくり」が行われました。展示・活動報告のテーマは次の通りです。

- ・じぶん電気の発展型としての自家消費型発電と「築70年のわが家の再エネ物語」(ECO ネットよどがわ・一樋さん)
- ・ベランダ発電およびマイクロ太陽光発電システムの実際と活用(鶴見区・中村さん)
- ・マンション1階を活かした自家消費型ベランダ発電の追求(西淀川区・中村さん)
- ・わが家の省エネ再エネ自家消費、太陽光発電+蓄電池、太陽熱利用とガスから電化へ(箕面市・村橋さん)
- ・大阪いずみ市民生協の脱炭素社会の実現に向けた取り組み(CASA・竹村さん)
- ・「いのこの里 市民共同発電」の取り組み(市民共同サンサン吹田・井上さん)
- ・リアルに協同発電しょ・ながお、リアルに協同発電しょ・安治川(リアルにブルーアースおおさか・武田さん)

・みんなでつくるおひさま発電所(自然エネルギー市民の会・中村)

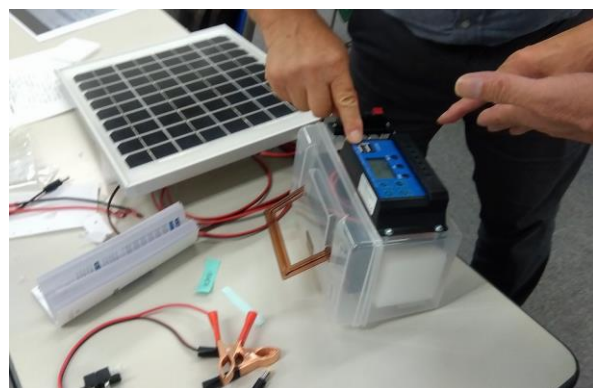
PAREは活動交流会で「出力制御の署名」を訴え、当日24名から署名をいただきました。



シンポジウム



展示・活動報告



ミニソーラー発電づくり

(PARE 事務局次長 中村庄和)